Operation Guide 2674

デモ表示について

本機は工場出荷時に「デモ表示」に設定してあります。デモ表示では時計の機能の一部を自動的に表示し続けます。

※デモ表示中はライト点灯以外の通常のボタン操作はできません。



●デモ表示の解除

Ⓑ ボタン以外のいずれかのボタンを押します。

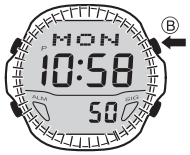
●デモ表示の設定

時刻モードのとき、Ⓒ ボタンを約2秒間（確認音が鳴るまで）押し続けます。

ライト点灯について

どのモードのときでも、Ⓑ ボタンを押すと文字板が約2秒間発光します。

➡暗いところでも、表示を見ることができます。



ご注意

- 直射日光下では発光が見えにくくなります。
- 発光中に Ⓑ ボタン以外のいずれかのボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

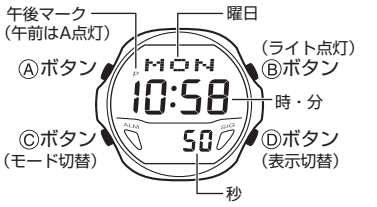
操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

※アラームモードのまま2～3分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。

※時刻モード、ストップウオッチモード以外の各モードでは、下段に現在時刻が表示されます。なお、午前（A）／午後（P）マークは点灯しませんのでご注意ください。

時刻モード



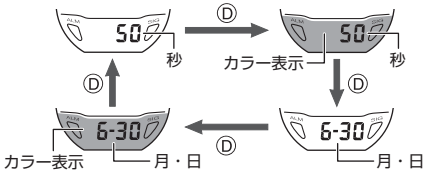
★表示切替について

時刻モードのとき、Ⓓ ボタンを押すごとに「秒」と「月・日」およびカラー表示が切り替わります。

※カラー表示にした場合、時刻モードで毎分59秒にドット表示が1秒間流れます。また、他のモードで表示される現在時刻もカラーとなります。

＜曜日の見方＞

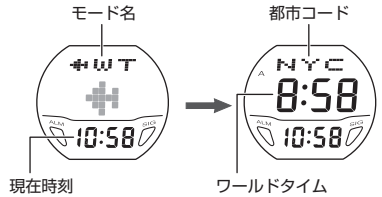
SUN：日　MON：月　TUE：火　WED：水
THU：木　FRI：金　SAT：土



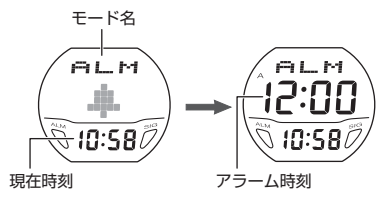
アニメーションモード



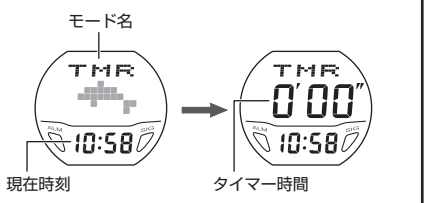
ワールドタイムモード



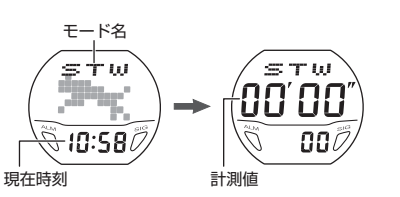
アラームモード



タイマーモード



ストップウオッチモード



アニメーション表示について

Ⓒボタンを押して、アニメーションモードにします。

アニメーションモードでは、アニメを表示します。
表示パターンは３種類あり、お好きな方を選ぶことができます。下段に現在時刻も表示されますので、時刻モードの代わりにアニメーションモードを常に表示させて使うことができます。
また、アニメと一緒にメッセージを表示させることや、時計を傾けて基本時刻（時刻モードの表示）を３秒間表示させることもできます。

■ アニメの種類

アニメは以下の３パターンがあります。

★動物アニメ
「イルカ➡ヒョウ➡馬」の順に表示します。
※メッセージを設定すると、イルカアニメの後にメッセージを表示します。
*「■メッセージを設定する」参照。

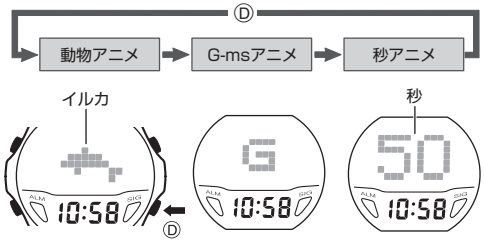
★ G-ms アニメ
「G➡M➡S」の順に表示します。

★秒アニメ
現在時刻の「秒」を表示します。

■ アニメを選ぶ

アニメーションモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとにアニメの種類が切り替わります。



■ メッセージを設定する

メッセージは８種類あり、お好きな方を選ぶことができます。
※メッセージの設定は時刻モードで行ないます。
※工場出荷時はメッセージなし“－－”で設定されています。

(1)セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐボタンを約１秒間押します

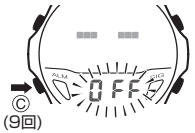
➡「秒」が点滅します。



(2)「メッセージ設定」にする

Ⓒ ボタンを９回押します

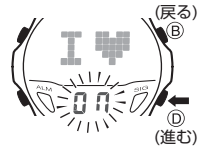
➡「メッセージ設定」になります。
※ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が移動します（「■セットのしかた」参照）。



(3)メッセージを設定する

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとにメッセージが進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。表示させたいメッセージを選びます。
※ メッセージは右から左へ流れて表示されます。



表示	メッセージ内容
－－	なし（メッセージは表示されません）
I ♥ YOU	I LOVE YOU
THNX	THANK YOU／THANKS
CONGRATS	CONGRATULATIONS
CW2CU	CAN'T WAIT TO SEE YOU
MISN U	MISSING YOU
JST4U	JUST FOR YOU
U R GR8	YOU ARE GREAT

(4)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

➡点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ 時計を傾けて基本時刻を表示させる（オート表示機能）

オート表示は、時計を傾けるだけで基本時刻（時刻モードの表示）を表示する機能です。

●オート表示の ON ／ OFF 設定

アニメーションモードのとき、Ⓐボタンを約1秒間押します

➡Ⓐ ボタンを約 1 秒間押すごとにオート表示の ON ／ OFF が切り替わります。
※“TIME on”または“TIME OFF”表示後、元の表示に戻ります。
※ ONに設定したいときは“TIME on”を、OFFに設定したいときは“TIME OFF”を表示させます。



<オート表示ON設定>



<オート表示OFF設定>

●表示させる

アニメーションモードのとき、下記のように時計を傾けると、基本時刻を３秒間表示します。



※オート表示機能を使用するときは、時計を「**手首の外側**」にくるようにつけてください。
※文字板の左右（3時～9時方向）の角度を±15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると表示しにくくなります。



■ご注意■

- 時計を傾けたとき、基本時刻の表示が一瞬遅れることがありますが異常ではありません。
- 基本時刻を表示後、時計を傾けたままにしておいても、表示は３秒間のみとなります。
- 時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても表示することがあります。
- 静電気や磁気などで動作しにくくなり、基本時刻を表示しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも表示しにくいときは、腕を下からふりあげてみると表示しやすくなります。
- 本機を振ると「カラカラ」と音がすることがあります。これはオート表示機能のためのスイッチ（金属球）が内部で動くための音で、故障ではありません。

CASIO

ワールドタイムの使い方

Ⓒボタンを押して、ワールドタイムモードにします。

ワールドタイムモードでは、世界30都市（27タイムゾーン）の時刻を簡単に知ることができます。
※ワールドタイムモードに切り替えると、前回選んだ都市の時刻を表示します。

時刻モードで基本時刻およびホームタイム都市をセットすると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。
*「時刻・カレンダーの合わせ方」参照。

※ワールドタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動しています。
※基本時刻を24時間制にしているときは、ワールドタイムも自動的に24時間制で表示されます。

■都市のサーチ

ワールドタイムモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに各都市の時刻を表示します。
※押し続けると早送りします。



■サマータイム（DST）について

サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

■サマータイムのON／OFF設定

準備：ワールドタイムモードのとき、Ⓓボタンを押して、設定したい都市を選びます。

Ⓐボタンを約1秒間押します

➡Ⓐボタンを約1秒間押すごとにサマータイムのON／OFFが切り替わります。
※サマータイムがONのときは、DSTマークが点灯して、通常の時刻より1時間早まります。
※各都市ごとにサマータイムを設定することができます。



■都市コード一覧

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
PPG	−11	パゴパゴ	THR	+3.5	テヘラン
HNL	−10	ホノルル	DXB	+4	ドバイ
ANC	−9	アンカレジ	KBL	+4.5	カブール
LAX	−8	ロサンゼルス	KHI	+5	カラチ
DEN	−7	デンバー	DEL	+5.5	デリー
CHI	−6	シカゴ	DAC	+6	ダッカ
NYC	−5	ニューヨーク	RGN	+6.5	ヤンゴン
CCS	−4	カラカス	BKK	+7	バンコク
RIO	−3	リオデジャネイロ	HKG	+8	香港
LON	+0	ロンドン	SEL	+9	ソウル
PAR	+1	パリ	TYO	+9	東京
BER	+1	ベルリン	ADL	+9.5	アデレード
CAI	+2	カイロ	SYD	+10	シドニー
JRS	+2	エルサレム	NOU	+11	ヌーメア
JED	+3	ジェッダ	WLG	+12	ウェリントン

※この表は2002年12月現在作成のものです。
※この表の時差は協定世界時（UTC）を基準としたものです。

アラーム・時報の使い方

Ⓒボタンを押して、アラームモードにします。

アラームモードでは、時分を設定でき、設定した時刻になると10秒間の電子音とアニメ表示でお知らせします。また、毎正時（00分）に時報を鳴らすこともできます。

■アラーム時刻のセット

(1)セット状態にする

Ⓐボタンを約1秒間押します

➡「時」が点滅します。
※アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。



(2)セット箇所を選ぶ

Ⓒボタンを押します

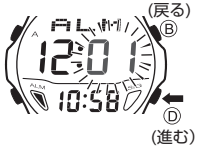
➡Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が「時」⇔「分」で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



(3)点滅箇所のセット

ⒹまたはⒷボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。
※Ⓓ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。



(2)〜(3)の操作を繰り返して、アラーム時刻を合わせます。

※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または24時間制にご注意ください。
※基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

(4)セットを終わる

Ⓐボタンを押します

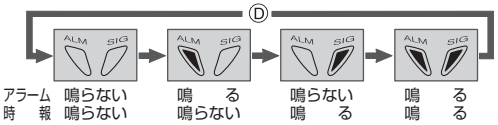
➡点滅が止まり、セット完了です。
※点滅表示のまま2〜3分間すると、自動的に点滅が止まります。

■アラーム・時報のON／OFF設定

アラームモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとにアラームマークと時報マークが点灯／消灯を繰り返します。
※それぞれのマークが点灯しているときがONとなり、アラーム・時報が鳴ります。





■アラーム・時報の報知方法

★アラームONのとき
設定した時刻になると10秒間の電子音が鳴ります。
※時刻モード、アニメーションモード、アラームモードでは、電子音の報音に合わせてアニメが表示されます。



★時報ONのとき
毎正時（00分）になると“ピッピッ”と電子音が鳴ります。

■鳴っている電子音／アニメを止めるには

いずれかのボタンを押すと電子音／アニメが止まります。

■モニターアラーム

アラームモードのとき、Ⓓボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

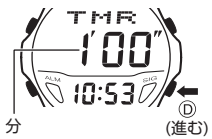
タイマーの使い方　Ⓒボタンを押して、タイマーモードにします。

タイマーは１分単位で60分までセットできます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると、10秒間の電子音とアニメ表示でお知らせします。

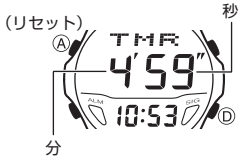
■ タイマーの使い方（減算計測のしかた）

タイマーモードのとき、Ⓓボタンを押して、タイマー時間を設定します → **タイマー時間を設定してから、ボタンを離すと、約1秒後に計測が自動的にスタートします** → **セットした時間を経過（タイムアップ）すると、10秒間電子音が鳴ります**

➡Ⓓボタンを押すごとに１分ずつ進みます。
※押し続けると早送りします。
※タイマー時間は１分“1′00″”から60分“60′00″”までセットできます。



※計測は１秒単位で行ないます。
※計測中にⒹボタンを押すとタイマー時間が１分増えます。
※Ⓐボタンを押すと、計測がストップして、“0′00″”表示に戻ります（リセット）。



※時刻モード、アニメーションモード、タイマーモードでは、電子音の報音に合わせてアニメが表示されます。
※報音中にいずれかのボタンを押すと電子音／アニメが止まります。



ストップウオッチの使い方　Ⓒボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

ストップウオッチは1/100秒単位で59分59秒99（60分計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、Ⓓボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。



●通常計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓐ スプリット → Ⓐ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

●1・2着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット

★計測中にⒶボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（SPL表示）。
※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。
★計測終了後Ⓐボタンを押すと、計測値が０に戻ります（リセット）。

時刻・カレンダーの合わせ方　以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

■ セットのしかた

(1)セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐボタンを約１秒間押します

➡「秒」が点滅します。



(2)「秒」合わせ…30秒以内の遅れ／進みの修正

時報に合わせてⒹボタンを押します

➡「00秒」からスタートします。
※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。（時報は「時報サービス117番」が便利です）



(3)サマータイム（DST）のON／OFFを選ぶ

Ⓒボタンを押します

➡DST ONまたはOFFが点滅します。

Ⓓボタンを押します

➡ON または OFF が切り替わります。
※ DST OFF ＝サマータイム OFF（通常時間）
DST ON ＝サマータイム ON（夏時間）
※ サマータイムをONにすると、通常の時刻より1時間早まり、時刻モードとアラームモードでDSTマークが点灯します。
* サマータイムについては、「■サマータイム（DST）について」参照。



(4)ホームタイム都市を選ぶ

Ⓒボタンを押します

➡都市コードが点滅します。

ⒹまたはⒷボタンを押します

➡Ⓓボタンを押すごとに都市コードが進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。本機をお使いになる地域（都市）を選びます。
* 「■都市コード一覧」参照。
※ Ⓓ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。



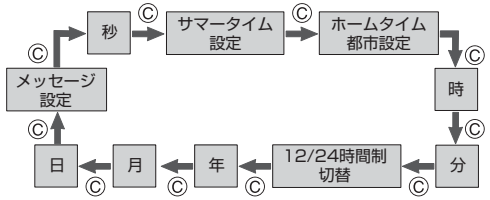
例）
東京（日本）の時刻に合わせるときは、都市コードを“TYO”に設定します

(5)「時刻・カレンダー」合わせ

a. **Ⓒボタンを押します**

➡Ⓒボタンを押すごとに以下の順で点滅箇所が移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。





※メッセージ設定について詳しくは「■メッセージを設定する」参照。

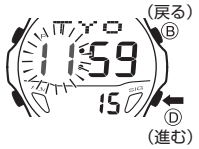
b. **ⒹまたはⒷボタンを押します**

➡Ⓓまたは Ⓑ ボタンで点滅箇所をセットします。

★「時」「分」「年」「月」「日」セットのときは…

Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓓ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。



★「12/24時間制切替」のときは…

Ⓓボタンを押すごとに12時間制表示“12H”と24時間制表示“24H”が切り替わります。



a.～b.の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

※「時」のセットのとき、午前（A）／午後（P）、または24時間制にご注意ください。

※「年」は2000～2039年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

(6)セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

➡点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。